

令和5年度新宮市立三輪崎小学校スクールプラン（学校経営方針）

【学校教育目標】 豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる子ども

| | | |
|--|--|---|
| <p>【めざす学校像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るいあいさつ ・ わかる授業 ・ きれいな学校 | <p>【めざす児童像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よく考える子 ・ たくましい子 ・ 思いやりのある子 | <p>【めざす教師像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく公正 ・ 厳しく、優しく ・ 学び究める |
|--|--|---|



「自ら考え表現する子どもの育成」

～数学的な見方・考え方を働かせた算数科の授業づくりを通して～

| 重点目標 | 確かな学力の向上 | 豊かな心の育成 | 健やかな体の育成 |
|--|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ◎基礎・基本の確かな定着 ◎子ども主体の授業の推進 ○家庭学習の定着 | <ul style="list-style-type: none"> ◎道徳・人権教育の充実 ◎仲間づくりの実施 ○いじめの未然防止、早期発見 | <ul style="list-style-type: none"> ○体力向上の推進 ◎基本的生活習慣の確立 |
| 具体的な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○学力調査等の結果を踏まえ、授業の工夫改善に努める。 ○6年間を見通した学習スタイルに沿って継続的に取り組む。 ○「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を徹底させた授業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○互いを受容する姿勢や、対話によって学ぶスキルを活かして道徳の授業を実施し、児童の道徳性を養う。 ○児童会活動を中心に自主的かつ意欲的な活動の場を設定し、子ども達が積極的に意見を出せる環境作りを進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ○体力・運動能力調査の分析に基づき、「きのくにチャレンジランキング」など体力向上のための実践に取り組む。 ○授業や通信等、様々な機会を通じて、睡眠や朝食の大切さについて啓発を行う。 |
| 指標 | <ul style="list-style-type: none"> ○「授業の内容がよくわかる・だいたいわかる」という児童が国算それぞれ95%以上 (国 98%・算 94%) ○「学校の宿題をいつもしている・だいたいしている」という児童が100% (99% ※あまりしていない3名) | <ul style="list-style-type: none"> ○「学校が楽しい・まあまあ楽しい」と感じる児童が95%以上(99%) ○「自分には、よいところがあると思う・だいたいそう思う」という児童が85%以上(82%) ○「挨拶が進んでできる・だいたいできる」という児童が80%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ○「運動やスポーツをすることが好き・まあまあ好き」という児童が90%以上(91%) ○毎日7時間以上ねる児童が90%以上(88%) ○朝食を毎日・ほとんど毎日食べている児童が100%(96%) |
| <p>地域に開かれた学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎家庭・地域との連携充実…通信や連絡帳などを活用し、日常的な連絡や情報交換を積極的に行う。学校運営協議会を軸に地域とのつながりを強める。 ○保・小・中の連携充実…保・小・中の子どもが共に活動する場面や行事を推進する。 ○地域の人材活用の推進…地域の人材を講師に招き、地域と関わりのある学習を推進する。 | | | |

◎…特に重点的に取り組むこと (%)は R4 年度のアンケート結果